

ひだまりの郷だより

第31号

発行：社会福祉法人ひだまりの郷あなん
阿南学園・サポートセンターひだまり
法人本部 〒399-1501 長野県下伊那郡阿南町北條 726
TEL0260-22-2100 FAX0260-22-2101





敬老のお祝い

「サポートセンターひだまり」とは、旧阿南学園の建物の一部を使用し運営している生活介護事業所「なないろ」、共同生活援助事業（グループホーム）、放課後等デイサービス事業「ひなたほっこ」、就労継続支援B型事業「阿南町就労支援センター」4つの事業所の総称名です。グループホームは、町内の北條地区に4か所あり14名の方が生活されています。お世話人さんが、利用者さんのことを理解して支援して下さるので利用者さんも安心して暮らしています。感謝の気持ちで一杯です。日中の通所先は飯田市の事業所へ3名、就労支援センター、なないろへ11名の方が毎日元気で通って来てくれています。「なないろ」では自分のやりたい事を「本人から聞き、いくつかのメニューから選んで貰います。言葉で伝えることが難しい方には、表情を見ながら、こちらから勧めています。

「就労支援センター」では、自動車部品、水引等の内職作業、稲作を中心とした農作業、合庁清掃、クッキー委託販売、アルミ缶リサイクルに従事し元気にお仕事されていますが、毎月1回はお楽しみと称し希望される方は外出や買物・カラオケ等計画しています。コロナ感染で思うように外に出掛ける機会が減ってしまいましたが、利用者さんが楽しいと感じて頂けるような企画を取り入れて行こうと思っています。

「ひなたほっこ」では、祝日、土曜日を利用して地域のイベントに参加したり、子どもたちが様々な体験を通して成長出来るお手伝いをしていきたいと思っています。11月には阿南町駅伝大会に職員と一緒に参加し見事な走りを見せてくれました。

ひとり一人が、安心して通ってきたいと思える居場所としてご家族の皆さん、また地域の皆さんに信頼されるよう努めていきたいと思っています。色々なご意見、要望、アイデア等ありましたら遠慮なくご連絡ください。コロナ感染やインフルエンザが終息したら、地域の方達と交流できるような機会を作っていきたいと思っています。今後もよりしくお願いいたします。

「サポートセンターひだまり」紹介

サポートセンターひだまり

所長 熊谷 幸美

事業活動計算書			R4.4.1～R5.3.31		
サービス活動増減の部	収益	勘定科目	当年度決算		
		就労支援事業収益	2,937,718		
		障害福祉サービス等事業収益	353,063,856		
		自立支援給付費収益	298,852,080		
		利用者負担金収益	41,352,164		
		補足給付費収益	6,823,794		
		経常経費寄附金収益	13,748,056		
		サービス活動収益計(1)	369,749,630		
		費用	人件費	254,782,772	
	事業費		53,606,483		
	事務費		58,109,841		
	就労支援事業費用		3,026,502		
	その他費用		0		
	減価償却費		4,182,894		
	国庫補助金等特別積立金取り崩し額		△ 1,304,599		
	サービス活動費用計(2)		372,403,893		
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		△ 2,654,263		
	増減の部外		収益	受取利息配当金収益	124,156
		その他のサービス活動外収益		1,163,351	
サービス活動外収益計(4)		1,287,507			
費用		サービス活動外費用計(5)	0		
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,287,507		
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	△ 1,366,756		

		勘定科目	当年度決算
特別増減の部	収益	サービス区分間繰入金収益	34,536,000
		特別収益計(8)	34,536,000
	費用	サービス区分間繰入金費用	34,536,000
		特別費用計(9)	34,536,000
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	0
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△ 1,366,756
繰越活動増減差額の部	繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	208,315,405
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	206,948,649
		基本金取崩額(14)	0
		その他の積立金取崩額(15)	24,000,000
		その他の積立金積立額(16)	24,000,000
		その他積立金積立額	10,000,000
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	220,948,649



令和5年前期 苦情対応についてのまとめ

苦情項目	申出者	申出方法	対応方法	解決に向けて
支援の内容	1 入所利用者	8 書面	8	職員会での周知
職員の態度	3 GH入居者	0 口頭	2	職員面接
他利用者との関係	6 通所利用者	1 電話	1	環境変更
施設整備関係	0 短期入所利用者	0 文章	0	傾聴
事業所運営	2 ご家族	2 (1) メール	0	事業所内改善
地域との関係	0 職員	0 その他	1	苦情相談員さん
実習生	0 その他	0		
その他	1			

ご家族	1	県運営適正化委員会
-----	---	-----------

（解決に向けての取組）	
出身行政・ご家族話し合い(役場)	
県懇談	
ご家族との話し合い(学園)	

社会福祉法人ひだまりの郷あなん

理事・監事 名簿

監事 常務理事 理事 理事 理事 理事

勝岡 岩嶋 熊谷 久保 川尻 樋口 勝又 三浦

充隆 幸子 文友 昭三 忠進

お悔やみ

下平 大さん

との思い出



散歩グループに所属し、長距離散歩へ出かけていました。

平成十三年四月入所されてから二十二年。体調を崩される前は、皆さんとカラオケをしたり、部屋で音楽を聴いたり、のんびりと過ごされていました。あまりご自分からお話をされた方ではありませんが、にっこりと笑顔が返してくれたり、仲の良い利用者さんに対して、あやすように、おどけた顔を見せたりしていた、優しい笑顔が印象的な方でした。晩年は入退院を繰り返すなど、なかなか体調が安定せず大変な思いをされた中、令和五年十一月一日、八十三歳で亡くなりました。素敵な笑顔が今も目に浮かびます。沢山の思い出がありがとうございました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。（宮島明日香）

編集後記

コロナ感染症の蔓延について、みなさまに大変ご心配、ご迷惑をお掛けいたしました。施設内では重症化される方もなく、終息を迎えることができました。まだまだ予断を許さないご時世ですが、みなさまと少しずつでも交流の輪を広げて行けるよう願っております。



コロナ感染症も落ち着いてきたので、みんなで外出したり、旧学園の設備を利用して焼き肉会を開催したりしました。利用者のみなさんも、マスクを使用する事に慣れ、感染対策しながら、お出かけできました。

グループホーム

今年度も、地元企業様からお仕事を頂戴し、利用者のみなさんとともに取り組んでまいりました。また、感染症の状況も落ち着きを見せかけていることから、皆さんと外出して買い物を楽しんだり、クッキー販売に出掛けたりしました。

利用者の皆さんが楽しんで仕事をしている姿に力を感じ、毎日です。これからも、利用者さんが頑張れる場所を提供し続けられるよう、活動していきたいと思っております。

阿南町 就労支援センター



4月からひなたぼっこに異動してきた吉岡です。色々な事に気がついて、職員のお手伝いをしてくれる中高生、元気いっぱい職員との関わりを求めてくれる小学生。毎日がとても刺激的で充実した日々を過ごさせて頂いております。

ひなたぼっことしても、新しく入ってくれた仲間が5名。それぞれが直ぐに打ち解けて、ますます活気が満ち溢れてきています。今年度は絵画教室を行ったり、地域のイベントに参加したりアクティブに活動をしてまいります。

これからも、関係機関と連携を図り子ども達が安心して成長していける環境を整えて行きたいと思っております。宜しくお願いします。(吉岡 光多朗)

放課後等デイサービス ひなたぼっこ便り



生活が困難な方たちの支援をおこなってまいりました。

普段接している利用者さんとも違う、初めて会う方達に、寄り添う事の難しさを感じながら、辛い思いをされた方達に、胸を締め付けられる思いを抱きながら、業務を行なってきました。あの時、こうすれば良かった、こんな言葉を掛けてあげられたらと、業務を離れてから、思い返すこともたくさんありました。

自分たちが災害に合った時のことも、改めて考えなくてはならないと、感じる5日間でした。(安藤信貴)



2月4日から8日にかけて、長野県社会福祉協議会災害ネットふくしチーム派遣(DWAT)として、能登半島地震災害ボランティアに行ってきました。

能登地震 ボランティア



新卒職員入職

新卒職員6名が入職しました。緊張した面持ちで、辞令交付を受けていました。阿南学園に新しい爽やかな風を届けてくれると願っています。

阿南学園

写真で振り返る

一年間の思い出

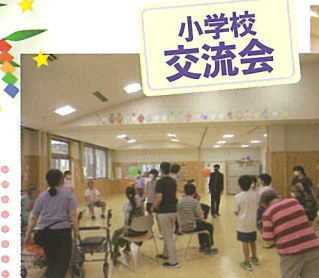


クリーン活動



爽やかな気候の中、2手に分かれてクリーン活動を行ってきました。足元に落ちているゴミを集めることができました。

小学校交流会



中学生キャリア学習



感染症の心配もひと段落してきたので、大下条小学校との交流会や、中学生のキャリア学習の受け入れなどを、少しずつ再開しています。外の方たちと直接触れ合える機会を増やしていければと思います。

花の木太鼓

飯田養護学校の卒業生や保護者の皆さんで結成されている和太鼓「花の木組」様が来園されました。阿南学園の庭で、素晴らしい演奏や舞を披露していただきました。



天理教ボランティア

13名の方がボランティアにお越しくださいました。さらし布の縫製や、利用者さん個人の衣類への名前付けをお願いしました。いつもながら、とても丁寧な縫製作業で、感謝の念に堪えません。



七夕

七夕に向けて、みんなで短冊へ願い事を書きました。小さな夢から大きな夢まで、色んな願い事が、色鮮やかに飾られていました。



焼き肉会

夏、各ユニットで、焼き肉会を開催しました。屋外で、美味しそうに、焼き立てのお肉を食べていました。

敬老のお祝い



敬老の日に合わせて、今年60歳を迎えられた方のお祝いをみんなで行いました。職員バンドも、演奏で花を添えました。



おやつ会



出張スポーツ教室



障がい者スポーツ支援センターより、スポーツ指導員の方に来園いただき、みんなで楽しく体を動かしました。阿南高校の実習生も一緒に参加してもらい、笑顔あふれる時間となりました。

忘年会
クリスマス会

忘年会では、みんなで一年を振り返り、お昼には美味しいお弁当を食べました。クリスマス会では、何名かの利用者さんに、日頃から練習しているカラオケや、ピアノ演奏を披露してもらい、職員は仮装で会場を盛り上げました。



豆まき



鬼の格好をした職員が、ユニットを周りにみなさんに新聞紙で作った「豆」を投げてもらいました。鬼のお面が上手過ぎて、怖がってしまう利用者さんもありましたが、鬼の正体が見せると、笑顔をみせてくれました。



野球観戦

野球が好きな利用者さん4名と、付添職員2名で、東京ドームへ野球観戦に行ってきました。会場で熱気溢れる臨場感を味わい、応援していた巨人軍のホームランも見られました。充実した日帰り旅行となりました。少しずつ旅行も再開していきたいですね。



ひだまり祭



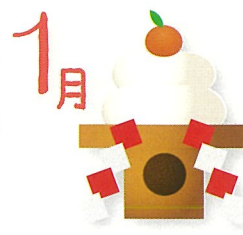
今回初めて、トム&モタというモンキーパフォーマンスの方にお越しいただきました。間近で見る演技は、驚きと感動の連続でした。恒例の五平餅やひだまり汁など、ひだまり祭ならではの雰囲気を楽しみることができた、秋晴れの一日となりました。

外部の方をお呼びしたことで、少しずつ阿南学園から外に向かつて、輪を広げていけるようになってきたのを感じました。



どんど焼き

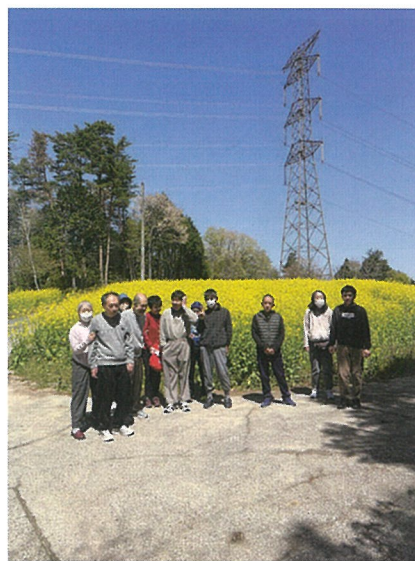
年男・年女となる皆さんの点火でどんど焼きを行いました。天気にも恵まれ、温かい日差しを浴びながら、新年の行事を行なう事ができました。少し炙ったちくわを、みなさんとても美味しく食べていました。



「サポートセンターひだまり」の活動ご紹介



泰阜外出



菜の花畑



絵手紙



なないろ

なないろでは現在22名の利用者さんが日中を過ごされています。個別活動や創作活動など好きな活動を行い、ドライブや散歩に出掛け気分転換を図っています。家政グループでは、利用者さん達が機織りや綿詰め作業を行い、完成した製品は飯田合同庁舎やオリブなどで販売させていただいています。ひなたほっこ・就労支援センターの皆さんを招待して、夏祭りを開催しました。一緒にビンゴゲームを行い、かき氷や綿あめを食べ楽しい時間を過ごしました。また地元のサークルの皆さんがコンサートを開いてくれ、昔懐かしい歌と一緒に口ずさみ、素敵な時間を過ごす事ができました。季節に合わせた行事や活動など、なないろとしての活動をたくさん企画できました。



流しそうめん



夏祭り

うたごえコンサート



キッチンカー昼食



ハーモニカコンサート



スイカ割り



さつまいも掘り



やきいも

